



2022年4月13日

各 位

会 社 名 株式会社井筒屋
北九州市小倉北区船場町1番1号
代表者名 代表取締役社長 影山 英雄
(コード番号: 8260 東、福)
問合せ先 経営企画・総務担当 大森 俊介
Tel. 093-522-3431

配当予想の修正（復配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年2月期の期末配当（以下、当期末配当といいます。）について下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 決定の内容

本年4月19日開催の決算確定にかかる取締役会において、剰余金の配当（以下、配当といいます。）が決議されることを条件に、当期末配当を実施いたします。

なお、当社は配当を株主総会によらず取締役会決議により行う旨を定款に定めております。

2. 配当の基本方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置づけた上で、財務体質の強化と経営環境の変化に対応するために必要な内部留保を確保しつつ、収益の状況および先行きの見通しなどを踏まえ、安定的な利益還元を行うことを基本方針としております。

3. 決定の理由

当社は、2021年5月27日開催の第126回定時株主総会において同年7月1日を効力発生日とする資本金の額の減少を決議し、繰越利益剰余金の欠損額を解消いたしました。これにより、早期に財務体質の健全化を図るとともに、今後の機動的かつ柔軟な資本政策を実現することが可能となりました。

当期も長引くコロナ禍にあり、厳しい商況が続いておりますが、経営資源の選択と集中を基軸とした「井筒屋グループ中期3ヵ年経営計画(2019年度～2021年度)」を推し進め、更なる百貨店らしさの追求と、徹底した経費構造の見直しによる収益強化に努めてまいりました。

こうした結果、当期末配当が可能となる利益を確保するに至りました。

当社は上記2.の「配当の基本方針」に照らし、当期末配当について検討いたしました結果、1株につき5円の期末配当を実施させていただく予定であります。

4. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年1月12日公表)	前期実績 (2021年2月期)
基 準 日	2022年2月28日	同左	2021年2月28日
1株当たりの配当金	5円	0円00銭	0円00銭
配当金の総額	57,282,705円	—	—
効力発生日	2022年5月27日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

以 上